

暗黒時代の石城財界を觀る

磐銀。平銀。休業當時の顛末

片や不誠意で極めて拙劣

片や勇敢で其方寸極めて功妙

警城銀行が一度休業するやのことがあつた。石城の財界は混沌とした。最初警銀は休業を発表する東京に連れて更に同行を顧みず、更に平銀行が、新刊記者を招致して休みの風潮が見えた。斯くして、表してから一般と郷土の財界を求めたが、常に財界にはれるに至つたのである。界は暗黒となつた。昭和四對して忌弾なき批判と經濟一方平銀行は休業一ヶ月目の年頭に當つて警城銀行の動きに對して洞察を措しに當初聲明した通り開業のが休業してから平銀行も續かなかつた旬刊記者に對し運びに至つた事は最初からいて營業を中止するまでので、何等經過。警銀開業の警銀の様に姑息な手段を取經過を記述して財界難時成案を発表するなく閑却しなかつた事が開業を早め代の昭和三年を回顧して見た。警銀の處置の餘りに、た一つの原因でもある。高

一時休業 を發業の顛末經過を發表して諒て警銀の誕生は日一日と疑表してから一般と郷土の財界を求めたが、常に財界にはれるに至つたのである。界は暗黒となつた。昭和四對して忌弾なき批判と經濟一方平銀行は休業一ヶ月目の年頭に當つて警城銀行の動きに對して洞察を措しに當初聲明した通り開業のが休業してから平銀行も續かなかつた旬刊記者に對し運びに至つた事は最初からいて營業を中止するまでので、何等經過。警銀開業の警銀の様に姑息な手段を取經過を記述して財界難時成案を発表するなく閑却しなかつた事が開業を早め代の昭和三年を回顧して見た。警銀の處置の餘りに、た一つの原因でもある。高

白井博之 氏はは少しつゞでも光明を認めする事ができるかも知れぬ。然し、警銀が果して四月頃までに開業の運びになるか否か疑問にしなければならぬ、何故なら彼等には少しも誠意といふものがある。白井博之、一郎兩氏は常に東京に連れ、わづかに草野順平氏獨りたまに銀行内に足を留めるだけで、れさい一ヶ月に一週内外の滞在でほとんど留守勝ちである。預金者は何人に面接して將來の方針を聴取していかれ何れも

赤裸々に 發表の滞在でほとんど留守勝ちである。預金者は何人に面接して將來の方針を聴取していかれ何れも

迷ふてゐる 状態である。其處に批難があり支障が生じて開業の方途に幾分の障害を發生するかも知れぬ。警銀の拙劣さ加減と不誠意に慄れざるを得ない、唯、白井一黨と重役の誠意の無き限り警銀の將來は益々暗黒とならざるを得ない。

破綻 した事實がなにかに監督役吉田禮次郎氏の聲平銀行の方針を社會に報ずかつた。それだけ取引者一明書に憤慨した旬刊十二社のみならず、旬刊の如き般預金者は銀行に對する信は今迄不快を感じた警城銀行は一步進んで平銀の誕生以來大銀行と稱される警銀一時も早く開業を促進す會人は勿論、預金者、株主平銀の二大銀行が共に枕をべく期せずして一般の歩調取引者に安心して平銀の開並べて休業するや人心は極を取るに至つたが、警銀は業は當然ある得べき事として度に動搖したのも無理はな旬刊に對して未だ整理案なて信じてゐた。休業しても

かつた。此の間に發して警のものを發表せず誠意を示疑はれる警銀と、信じられ城銀行は平銀と合併して財した事がなかつた。或旬刊平銀との差異は其處に當然

界の危難を救ふの途に出の如きは警銀に對して糾弾 **開業不可** 能を

でたが、遂に缺裂するの止の筆を進めて肉迫した、警使へられるの開業實現をむなきに至た。當時警銀は銀に對する批難は社會の一見る區別が生じた。尤も警

石城操 界に般に讀まるに至つた、最も銀には人物がある様でなかつたし、平銀には人物が無

い様で活躍する人物があつた。高岡唯一郎、山崎吉平其他の面々が、死に物狂ひになつて活躍した。斯くして平銀は開業の運びになつて暗黒となつた石城の財界は一道の光明を認めさせた

人気がかすかに躍り始めた今年四五頃に警銀が開業するとすれば石城の經濟界は少しつゞでも光明を認め

する事ができるかも知れぬ。然し、警銀が果して四月頃までに開業の運びになるか否か疑問にしなければならぬ、何故なら彼等には少しも誠意といふものがある。白井博之、一郎兩氏は常に東京に連れ、わづかに草野順平氏獨りたまに銀行内に足を留めるだけで、れさい一ヶ月に一週内外の滞在でほとんど留守勝ちである。預金者は何人に面接して將來の方針を聴取していかれ何れも

い様で活躍する人物があつた。高岡唯一郎、山崎吉平其他の面々が、死に物狂ひになつて活躍した。斯くして平銀は開業の運びになつて暗黒となつた石城の財界は一道の光明を認めさせた

人気がかすかに躍り始めた今年四五頃に警銀が開業するとすれば石城の經濟界は少しつゞでも光明を認め

平町 六戸屋佐平 丸市屋魚問屋	平町南町 青木寫眞館 電話四二二	公周旋業 滑川敏之輔 平町新田町 電話七〇三	平町南町 大和家 電話一四四	平町 石川亭 電話四三三番	常磐線平驛前 平運輪株式會社	平町大工町 株式平魚市場 電話長三二六	平町大工町 多田井質店 多田井笑次郎	郡山市 小口組 郡山製絲所	郡山市 菊地忠吾	福島市 一司堂印店 電話四三三番	四倉町中町 和泉屋 電話七三番	植田町 片岡醫院 電話一〇七番	平町 上材木店 電話六〇番	平町五丁目 佐藤齒科醫院
平町南町 吉田恭平商店 電話五二番	平町二丁目 西村屋藥舖 電話長三番	平町三丁目 丸ほん家具店 電話三五九番 電話七二五番	縣立回春院 川井重之 石城郡豐間村	江名町 吉田正雄	小名濱町登記所 佐々木善作	湯本町 西丸新聞店 電話六七番	平町 佐藤材木店 電話三三五番	小名濱町 吉田屋 電話一四番	平町古鍛冶 吉村製綿店 電話一四番	植田町 吉田屋 電話一四番	小名濱町 錦盛館 旅館	小名濱町 女學校	平町二丁目 遠藤帽子店 電話八三四番	平町四丁目 萬屋 電話二七五番
平町 共濟病院 電話六四一	平町 根本醫院	湯本 湯本旅館組合	平町 旅館組合	平町三丁目 清水屋書店 電話一三二番	公債株式賣買 駒場四郎 平町田町	小名濱町 吉田屋 電話一四番	町會議員 大平千秋 植田町	坂本龜太郎 植田町	町會議員 大平千秋 植田町	町會議員 大平千秋 植田町	町會議員 大平千秋 植田町	町會議員 大平千秋 植田町	町會議員 大平千秋 植田町	町會議員 大平千秋 植田町

正賀

和洋銅鐵金物問屋

釜屋商店

諸橋久太郎

市原病院

藤沼醫院

福島縣平町
福島縣平町
造元 塩屋山崎合名會社
電話(營業部)一〇番
(醸造工場)二七番

平町
共濟病院
電話六四一

平町
根本醫院

湯本
湯本旅館組合

平町
旅館組合

平町
旅館住吉屋本
電話一五九番

正賀

和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
諸橋久太郎

市原病院
藤沼醫院

福島縣平町
鹽屋山崎合名會社
電話(營業部)一〇番
(醸造工場)二七番

平町
共濟病院
電話六四二番

平町古鍛冶
吉村製綿店
大平千秋
町會議員
植田町

仁術の果

非人格であり
利慾に走る者は
社會的に葬れ

當今の醫 師は好
社會大衆 に臨む
醫者の行為を見るときに長
嘆息をせねばならぬ事實を
幾分發見する。

又或醫者 高久村
の如きは白晝より飲酒に耽
り、大聲を放つては少しも
患者を顧みない醜態を演ず
るといふ寔に嘆ず可き行為
を目撃した事もある、又某
町の某醫師は常に行爲の上
に頗る批難があり遊蕩の巷
に出没する所から妻女との
間に常に平和を欠き、或時
頗る不快である、既にこの
の如きは妻を毆打した爲め
人に横柄であり不親切であ
り、それが原因で死亡した
と云ふ事實さへあつて仁を
者の内にも餘り〇〇にきた

一般患者 の感じ
と同一であるか否かを新年
號の紙上で公表して見る事
とした。

記者の印象
感のよい醫師と
不快を與へる醫師

△市原病院 院長は市原卯
太郎氏、頗る温情に富み親
切であり患者に對しては熱
心である、好問の炭礦王吉
田吉次氏は市原氏を信賴す
る事篤く、常に家庭に患者
があれば、安心して市原氏
に一切を委ねると云ふ話で
ある、入院患者の中で貧し
きが故に入院費も薬費も支
拂ふ事も出来ぬ患者にはほ
んど施料的に診療してゐる
、常にこふした患者がな
るので比較的患者の多い割
合に財政的に恵れないとい
ふのも市原氏の面目を躍如
として嬉しい。

ない醫者だといふ評を洩し
た事も耳にしたので記者の
印象の必ずしも空なるもの
ではないといふ事を知つた
△藤沼醫院 院長藤沼平次
郎氏濃厚君子の人格者であ
る、患者に對し、貧しき者
太郎氏、頗る温情に富み親
切であり患者に對しては熱
心である、好問の炭礦王吉
田吉次氏は市原氏を信賴す
る事篤く、常に家庭に患者
があれば、安心して市原氏
に一切を委ねると云ふ話で
ある、入院患者の中で貧し
きが故に入院費も薬費も支
拂ふ事も出来ぬ患者にはほ
んど施料的に診療してゐる
、常にこふした患者がな
るので比較的患者の多い割
合に財政的に恵れないとい
ふのも市原氏の面目を躍如
として嬉しい。

- | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|----------------------|-------------------|-----------------------------|------------------------|---------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------------|------------------------|-------------|
| 郡山市
菊地忠吾
電話一四〇番 | 平町
鶴屋商店
電話一四〇番 | 平町
小松學俊
如倉町 | 石城郡川部村小川
中山組代表者
中山吉之助 | 平町
中村醫院
電話一八番 | 新つた樓
若松幸藏
湯本町 | 平町二丁目
坂田藤助
電話二二八番 | 平町二丁目
鶴屋旅館
電話一四〇番 | 水戸影金家
北川北仙
工藤工場出張 | 平町材木町
御料理
花月
電話五〇六番 | 内郷村
佐藤留藏
浪花炭礦業工所 | 小名濱町
西丸猛 |
| 平町
佐藤材木店
電話三三五番 | 平町
根本醫院 | 古鍛冶町
矢吹醫院 | 飯野村
村長伊藤淺之助 | 土本請負業
荒川銀治
平町長橋町 | 平町仲町
佐藤傳之助 | 内郷村御殿
大勝貞治 | 川部村
村長兒玉萬平 | 植田町
渡邊德之助 | 平町
上田外科醫院
電話二一九番 | 町南
立花雄七
小名濱町 | |

- | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|---------------------------|--------|------------------|-----------------------------|----------------------------------|-----------------------------|--------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 平町古鍛冶
吉村製綿店
電話一四〇番 | 平町
大平千秋
町會議員
植田町 | 湯本旅館組合 | 常磐線湯本驛前
丸正運送店 | 福島縣平町南町二
松田卯次郎
電話四六六番 | 安達郡二本松町
四倉銀行會社組合
二本松電氣株式會社 | 石城郡小名濱町
郡山市銀行組合
小名濱支店 | 平町南町成田山前
鈴木齒科醫院 | 石町白銀町
石諸看板印刷
大音堂看板店 | 植田町
鳳城炭礦株式會社
喜久多鑛業所 | 植田町
旅館
御料理
山田屋別館 |
|--------------------------|---------------------------|--------|------------------|-----------------------------|----------------------------------|-----------------------------|--------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|

謹賀新年

第一區 第一區 第一區 第一區
 第二區 第二區 第二區 第二區
 第三區 第三區 第三區 第三區
 第四區 第四區 第四區 第四區
 校長 校長 校長 校長
 會 會 會 會

平町公立 懇話會
 入山探炭株式會社 湯本礦業所
 磐城炭礦株式會社 礦業所
 小田炭礦株式會社 礦業所
 古川炭礦株式會社 礦業所
 不動澤炭礦株式會社 礦業所
 杉山炭礦株式會社 礦業所
 坂田炭礦株式會社 礦業所

湯本藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋
 原町藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋
 植田藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋
 四倉藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋
 小濱藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋
 中濱藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋 藝妓屋
 平西洋料理 平西洋料理 平西洋料理 平西洋料理
 平三業 平三業 平三業 平三業
 小濱三業 小濱三業 小濱三業 小濱三業

酒銘 石城郡平町 永山和平
 電話二〇七番
 磐城平二丁目
 藤市
 電話三〇五番
 遠藤市松

湯本町 中村立躬
 助役 上遠野信重郎
 書記 志賀晴五郎
 原町 志賀隆門
 助役 門馬貞
 原町尋常高等小學校長 橋本良助

高久村 本間武
 助役 箱崎豐
 同收入役 鈴木平司
 酒造家 鈴木平司
 四倉 杉原新伍
 助役 若波千之助

小濱 丹野寬平
 町長 江尻甚太郎
 町長 大平睦四郎
 町長 中村豐
 川前村 佐藤三郎
 村長 佐藤三郎
 小濱 鈴木榮
 町長 鈴木榮
 助役 高木保

磐城銀行泉出所 吉田繁彌
 原町 松本酒造店
 石川組製絲所
 雙葉郡長塚村 半谷醫院
 雙葉郡長塚村 雙葉修齊女學校
 校長 岩東マヌ

湯本町 片岡醫院
 片岡鎌三郎
 消防組頭 井坂千代松
 湯本町
 郵便局長 馬上守一
 植田町
 消防組頭 井上茂作
 平町
 消防組頭 鈴木喜三郎
 草野村
 御料理 越乃家
 電話三三〇
 印刷彫刻師 續橋又一
 小濱町
 中濱村 加藤林吉
 海產物問屋 加藤林吉
 電話五五五
 植田町 齒科醫院
 森合芳男
 勿來町 橫山太一
 平町新川町 諸橋吳服店
 電話長五〇番

高久病院
 赤心堂病院
 原町銀行組合
 原町 銀行
 東京信用銀行原町支店
 第七十七銀行
 原町出張所

平町新川町 木村醫院
 外科 婦人科
 電話一六四番
 平町六丁目 木村醫院
 科 外科
 電話三〇九番

平町三丁目 大黑屋商店
 長電話一六六番
 平町二丁目 關内油店
 電話八三九番 長十六番
 平町四丁目 山城屋商店
 電話一六二番
 江尻 暢佑

平町四丁目 百澤商店
 平町四丁目 伊勢屋商店
 電話四五番
 有限責任平町信用組合
 組合長 大谷久藏

平町五丁目 大竹芳之介
 電話三三三番
 好間村 小田吉治
 平町二丁目 小松崎洗張店
 電話七七〇番
 湯本町 籠倉醫院
 湯本町 鯨岡潔
 郵便局長 皆川喜内
 湯本町 會社
 無盡株式
 電話四七番

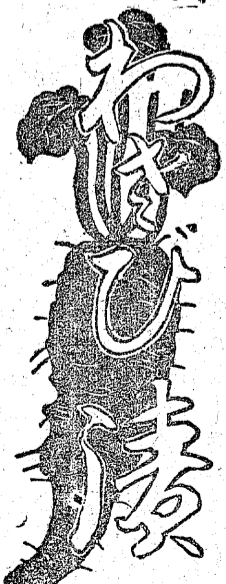
福島縣石城郡小濱町 磐城水産工業株式會社
 電話六六番
 平町一丁目 常盤屋時計店
 電話三二九

新川町 中野勇吉
 福島市 三澤病院
 福島市 松葉館 辨當部
 電話四九一
 平町四丁目 小野藥舖
 電話一四四番

平町新川町 松崎長三郎
 電話一七二番
 雙葉中學校教諭 齋藤榮一
 浪江尋常高等小學校 柳沼德實
 小高實業專修學校 八島收藏
 平町新町 猪狩アサ
 電話四七三

福島市 桐澤病院
 福島市 木下銀助
 電話四六八番
 福島市 渡邊整骨院
 福島市 福島酒造株式會社

福島市 福豆屋本店
 安積つげ 各種名産
 電話二四二番(呼)



福豆屋本店
 電話二四二番(呼)